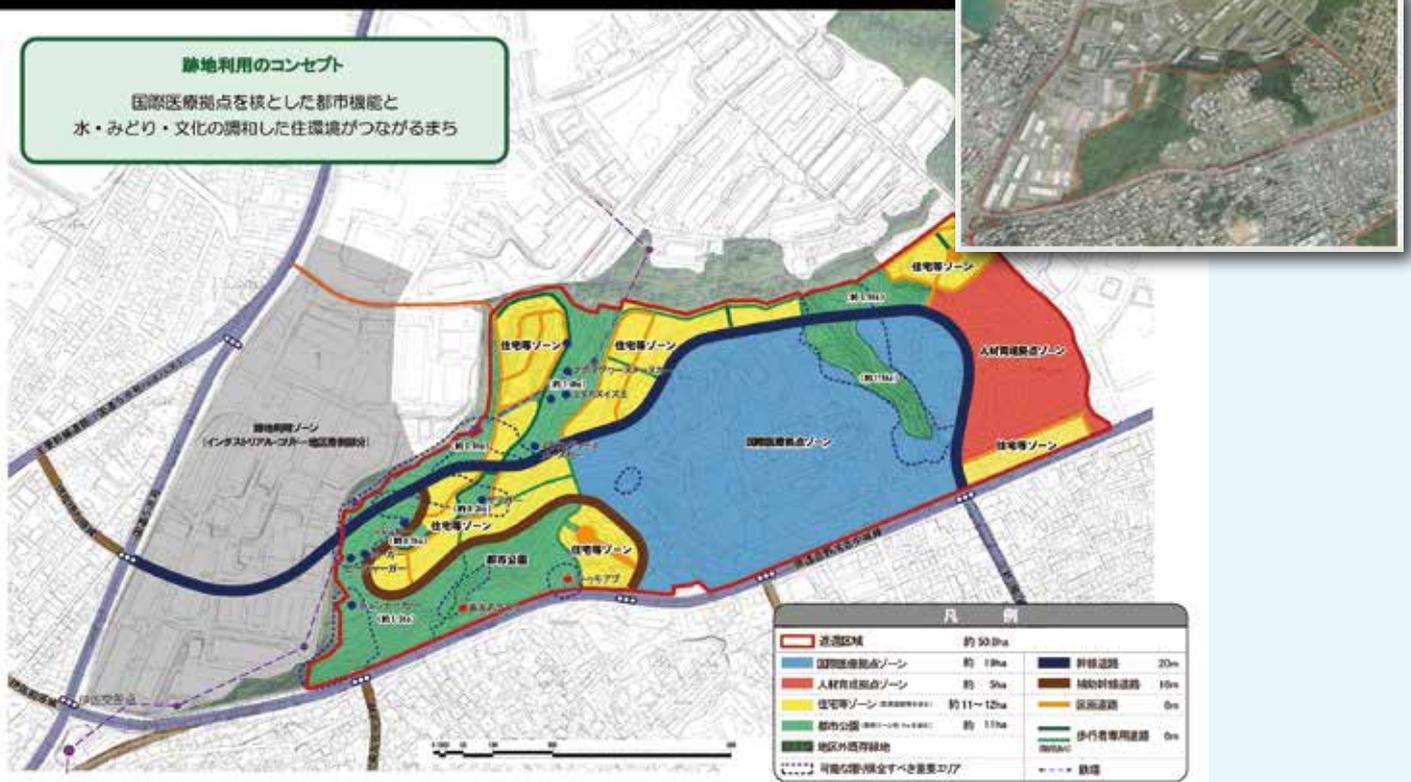


# キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)跡地利用計画

キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区(約51ha)は、平成27年3月末に返還されました。これまで、住居系を中心としたまちづくりから、国際医療拠点を中心とした高次都市機能を有するまちづくりへ方向性を大きく転換し、下図のとおり「国際医療拠点を核とした都市機能と水・みどり・文化の調和した住環境がつながるまち」をコンセプトとして平成27年7月に跡地利用計画を策定しました。

国際医療拠点の形成に向けては、国及び県、関係機関と連携しながら琉球大学医学部及び同附属病院の移設を進めております。

キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)跡地利用計画(平成27年7月策定)



## ◆国道 58 号と西普天間住宅地区跡地をつなぐアクセス道路

国道58号から見た整備イメージ図



同地区跡地には県道81号線と国道58号を結ぶ幹線道路が通る予定となっておりますが、インダストリアル・コリドー地区が返還されるまでの間は袋地となることから、国道58号と西普天間住宅地区跡地をつなぐアクセス道路(高架式)を共同使用することで平成27年12月に日米間で合意されました。

このアクセス道路は、平成28年度から調査に着手しており、関係機関と連携しながら早期の供用開始に向け、取り組みを進めております。